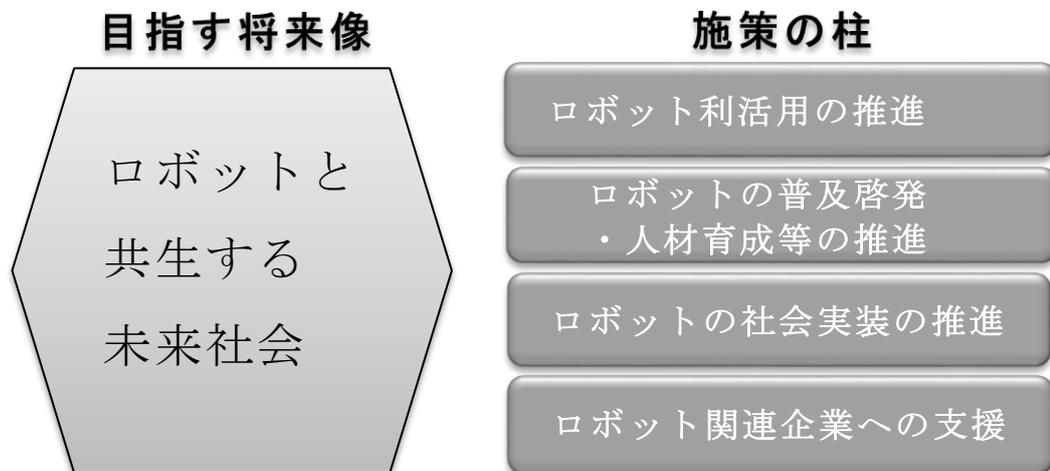


## 藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクトの中間見直し(案)について

藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクトは、実施期間を平成30年度から令和4年度の5年間とし、中間年である令和2年度を目安にプロジェクトの見直しを行うこととしていました。このことから、これまでの取組成果や課題を反映するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大やそれに伴う東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期等の社会情勢の大きな変化を踏まえ、プロジェクトの見直しを行うものです。

### 1. 藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクトの体系

本プロジェクトは、来るべきこれからのロボット未来社会を見据え、長期的な視点で施策を展開するため、「ロボットと共生する未来社会」を目指す将来像として掲げ、ロボットが私たちの健康で安心な暮らしを支えるパートナーとなり、日々をより充実した豊かなものとすることを目指しています。本プロジェクトを推進するために、「ロボット利活用の推進」、「ロボットの普及啓発・人材育成等の推進」、「ロボットの社会実装の推進」、「ロボット関連企業への支援」を4つの施策の柱とし、その下に各取組分野を位置づけて体系化しています。



### 2. 各取組分野の評価

各取組分野の評価内容と、それを踏まえ「ロボット施策庁内連携推進会議」で議論した中間見直しの内容については、資料2「1. 各取組分野の評価」のとおりです。

### 3. 藤沢市ロボット未来社会推進会議等への意見照会

「ロボット施策庁内連携推進会議」で議論した内容について、「藤沢市ロボット未来社会推進会議」及び庁内各課に意見照会を行いました。内容及び対応状況については、資料2「2. 藤沢市ロボット未来社会推進会議等への意見照会」のとおりです。

4. 中間見直し後の「藤沢市ロボット未来社会推進プロジェクト（案）」  
資料3のとおり

5. 今後のスケジュール

報告に対する意見を踏まえ、令和3年4月に改訂するものとします。

以 上

(事務担当)  
経済部 産業労働課